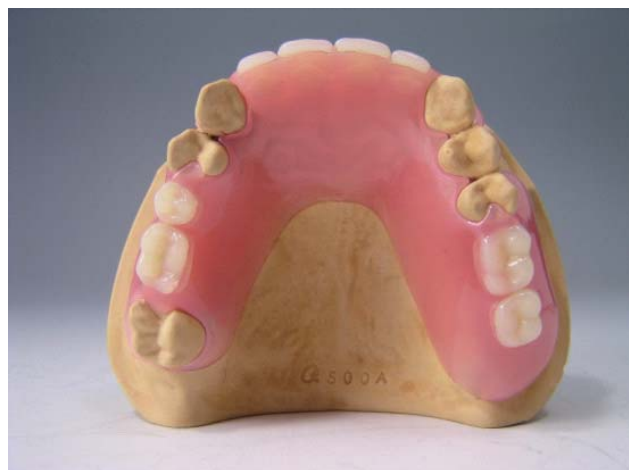


リベースノンクラスプデンチャー編

ノンクラスプデンチャーの
リベースが可能になりました。
顎堤の収縮や増歯対応も
お任せ下さい。



●顎堤の収縮について

1. リベースの必要箇所にはフローの良いシリコン印象材（テイツシュコンディショナーも可能）を適量流し、印象を採って下さい。
2. 義歯とシリコン印象材の間にアドヒッシブを塗ってください。
3. 模型は当社で製作させていただきます。

●増歯について

1. 対象義歯を入れた状態で印象を採って下さい。
2. 印象材はアルジネットをお使い下さい。
3. 模型をおこしていただく場合は、硬石膏以上の硬い物をお使い下さい。

●リベースが不可能なケース

ウイングのみの追加に関しては、対応できません。

●技工料について

症例に応じて、見積もりさせていただきます。

リベースの基本的な流れ

